

夢チャレンジ

曾於市の農産物と 豊かな自然に魅せられて



あき まほ なるみ
亜紀さん・茉帆ちゃん・成巳さん

南竹さん一家は、平成30年夏に鹿屋市から移住して来ました。大川原団地を選んだ理由は自然の素晴らしさと、空港・駅へのアクセスの良さだったそうです。

亜紀さんは、たからべ森の学校で農業と農産加工を学びました。現在地域の方々に支えて貰いながら「五粒に種」の屋号で起業し、高齢化している地元の直売所に野菜や加工品を少しずつ出荷しています。また曾於市を好きになってもらうために農業や自然での遊びを組み込んだ体験ツアーも企画運営しています。

作業療法士をしていた亜紀さんは、「将来は障がい者・児の就労支援施設をつくり、野菜を育てそれを加工販売して、生きがいを見つけたい。そしていっしょに働く人を増やして曾於市に住んでほしい」と夢を膨らませています。(松ノ下)

曾於市議会だより

発行／編集 鹿児島県曾於市議会
〒899-8692
鹿児島県曾於市末吉町一之方1980

表紙によせて



新年度が始まりましたが、新型コロナウイルスの影響で世界的に大変な状況です。

月野校区の有志と岩川交番の警察官や安心安全のメンバーで、このままじつとしているのは情けないと看板業を営む柴勝昭さんの協力を頂き、本市の皆さんを始め、多くの人に元気を与えようとの思いから看板設置を企画しました。月野の八合原交差点から松山町に向う県道沿いにあります。ぜひ見て元気を出しましょう。「みんな元気だそお」「打倒新型コロナウイルス」(岩水)

編集後記

新型コロナウイルス感染症が日本全国・全世界で蔓延しています。小・中・高校も全国で休校になりました。また、感染拡大の影響で東京オリンピックの延期が決定されました。本市でも花見等の各種イベントも自粛しています。市民の皆さんも不要不急の外出はなるべく控えて、手洗い・うがい等自分のできる自己防衛に努めてください。

新学期から学校も再開され、新型コロナウイルスの重症化を防ぐ治療薬も臨床試験中という報道がありました。一日でも早い感染症の終息と平穏な市民生活が戻ってくることを願っています。(今鶴)

私たちが
作っています

いろんなご意見を
お聞かせ下さい。



議会広報等調査
特別委員会

委員長 渕合 昌昭
副委員長 重久 昌樹
委員 松ノ下 いずみ
" 鈴木 栄一
" 岩水 豊
" 今鶴 治信
発行責任者
議長 土屋 健一

TEL 0986-76-8816
FAX 0986-76-8901
Eメール gikai@city.soo.lg.jp